



好きやねん湖東

第91号

於：大沢町公民館“澤のハウス”

「命を守る
防災カルタ」
に挑戦!





ノロウイルスによる食中毒や感染性胃腸炎は冬場に本格的な流行を迎えます。主な症状は吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、微熱です。通常は、1～2日間で治癒し、後遺症もありません（軽症ですぐに回復します）が、乳幼児やお年寄りなどでは重症化したり、吐物で窒息することもありますので注意が必要です。

《ノロウイルスによる感染を防ぐための、ご家庭などでできる予防対策、3つのポイント》

(1)「人からの感染」を防ぐ！

家庭内や集団で生活している施設でノロウイルスが発生した場合、感染した人の便や吐物からの二次感染や、飛沫感染を予防する必要があります。ノロウイルスが流行する冬期は、乳幼児や高齢者の下痢便や吐物に大量のノロウイルスが含まれていることがありますので、おむつ等の取扱いには十分注意しましょう。

(2)「食品からの感染」を防ぐ！

(ア) 加熱して食べる食材は中心部までしっかりと「加熱」をしましょう。

(イ) 調理器具や調理台は「消毒」して、清潔に。まな板、包丁、食器などは使用後すぐに洗いましょう。

～ 85℃以上、1分以上の加熱でノロウイルスは死滅すると言われています ～

(3)「手洗い」をしっかりと！

特に食事前、トイレの後、調理前後は、石けんでよく洗い、温水による流水で十分に洗い流しましょう。

※アルコール消毒は、風邪やインフルエンザなどの予防には効果的ですが、ノロウイルスにはあまり効果がないといわれています。

まち協だより ～ こちら広報部会 ～

湖東中学校広報委員会との交流会を開催

12月8日、広報部会では、湖東中学校広報委員会の皆さんと交流会を開催しました。

交流会は和気あいあいとした雰囲気の中、お互いの活動内容について話し合いをしました。

意見交換の中で、第88号で新部長を紹介した記事で掲載した写真が、お互い中学生同士ということもあって柔らかな表情の写真が撮れていて大好評でしたという話もあげられました。

また、3月の卒業制作展の案内チラシの制作も担当していただくことになり、今後の活動が楽しみです。

最後に、中学生の皆さんから『協力できることがあれば協力したい』、『企画を作ったりできることがあればしていきたい』、『参加できて楽しかった』と、とても嬉しい感想をいただきました。

林先生からも「中学校の環境学習の取材はどうですか」と企画まで出していただき、早速広報委員の皆さんにお願いしました。

環境学習については次号で掲載させていただきたいと思っております。中学生の皆さんお忙しい中、ありがとうございます。

(Kaorin)



交流会の様子



<表紙のことば>

12月23日、平松町と大沢町の地区イベントの中で、「命を守る防災カルタ」大会がおこなわれました。今回は、湖東中学校広報委員やボランティアの方がカルタの読み手を引き受けてくださいました。

自治会紹介 ～ 大清水町 ～

大清水町は、花一杯のまちづくりをめざしています。

当自治会は、現在5組、61戸の世帯で構成されています。

『まちづくり』の大きな柱として、15年前より花植え活動を行っています。6月には夏秋花壇(サルビア)を、11月には冬春花壇(パンジー)をまち一杯に咲かせています。

左下写真は、事前の土づくり作業、右下写真は町内みんな、子どもたちも参加してプランターに花植えします。それらは町内の各通りに飾り付けします。子どもたちは子ども花壇を、老人クラブ『清福会』さんは、集落センター玄関を飾ります。

今後とも、花一杯のまちづくりに頑張ります。

(自治会長 高田 清)



自治会紹介 ～ 中里町 ～

中里町59世帯は、自治会活動を中心に「各行事を通じて人と人の繋がりを深めよう!!」をモットーに活気あふれる集落づくりを目指しています。

集落内においては、子ども会による「花いっぱい花壇づくり」やボランティアによる間伐材を利用した古里館周辺の竹棚づくり、老人クラブによる周辺道路樹木の剪定や葉狩り作業の実施、住民参加の『プランター植栽』など、環境美化運動を積極的に取り組んでいます。

また、大きなイベントとしては、夏祭りと運動会を毎年開催し、住民全員参加のもと親睦と交流を深めています。

また、2年に1回、自分たちの地域と命は自分たちで守ろうと中里町自主防災組織で大地震や自然災害に備えて、災害に強い地域づくりの一環として防災訓練を実施しています。



これからも中里町は、集落の絆を大切に活気あふれた町づくりを目指していきます。

(自治会長 澤村 久善)





湖東地区文化協会 会長 小中長昭

明けましておめでとうございます。
輝かしい新春をご家族お揃いでお迎
えのこととお慶び申し上げます。
平素は、湖東地区文化協会に対しま
して、ご支援・ご協力賜り心より厚
く御礼申し上げます。
本年も微力ながら伝統ある地域の文
化、日本の文化の継承と維持に精一
杯努力を重ね、笑顔あふれる地域社
会を築くために頑張りますので、会
員の皆様どうかよろしく願いま
す。

ことう地区体育協会 会長 藤野保

新年明けましておめでとうございます。
昨年のことうスポーツフェスタには、
皆々様の温かいご理解とご協力を賜りま
して、誠に有難うございました。
ここ数年、国内外で様々な事件・事故
が起っていますが、本年も一歩一歩確
実に前進あるのみです。



湖東地区地域教育協議会 会長 村田均

『地域の子どもは、地域の宝』
失われつつある地域の教育力を
少しでも向上しようと活動してい
ます。
年間活動として、各学区での活動
や、人気の通学合宿も開催していま
す。
地域の皆さん、あなたの周りにい
る子供たちに今一度温かい目を向
けてあげて下さい。



湖東地区人権のまちづくり協議会 会長 増田信夫

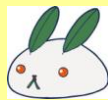
新年あけましておめでとうございます。
旧年中は本協議会の活動に
ご協力賜り大変ありがとうございました。
同対法が施行されて40年
以上が経過しましたが、今なお人権
侵害の事象が後をたちません。
本協議会では、今後も創意工夫に
満ちた啓発活動を推進していきま
すので、皆さんのご協力をお願いし
ます。



青少年育成市民会議 湖東支部 会長 藤村康司

新年あけましておめでとうございます。
私たち青少年育成市民会議は、各
種団体、各自治会の皆さんの協力を
得て、青少年を取り巻く様々な問題
について、子どもたちが安心できる
よう、本年も皆様のご協力をお願い
します。

2月 さざんか学習講座



- 2日(土) AM10:00~ こども自然観察教室
- 4日(月) PM7:30~ 三味線に挑戦
- 7日(木) PM7:30~ プリザーブドフラワー
- 12日(火) PM1:30~ 書道教室
- 15日(金) PM1:30~ 高齢者教室・郷土探訪教室
- 22日(金) PM1:30~ 家庭菜園
- 23日(土) AM10:00~ 懐かしのメロディ教室
- 9日・23日(土) AM10:00~ こどもクッキング教室

公開講座のご案内「江州音頭 夢の競演」

日時：平成25年2月15日(金)
午後1時30分~午後3時30分
ところ：湖東コミュニティセンター
多目的ホール
内容：東近江が誇る 郷土芸能
江州音頭をたっぷり聴こう！
参加費：無料



冬休み特別講座 かきぞめ教室

1月4日に、冬休み特別講座「かきぞめ教室」を行
いました。当日は、前日から降り続いた雪の中でとても寒
い朝でしたが、
14名の皆さん
が参加してくれ
ました。
講師の先生に
アドバイスをも
らいながら、そ
れぞれがお正月らしい言葉や、一年の目標を元気よく書
き上げました。かきぞめの後は、杵と臼でお餅つきをし
ました。



つき上がったお餅は、きな
こ・あんこ・おろし餅にして参
加者全員に振るまい美味しく
食べていただきました。
2013年がいよいよ年であり
ますように！

～この人紹介～

東近江市教育委員会表彰「スポーツ賞」を受賞された皆さんを紹介します(〇〇) //



大菅 順弥 (おおすが じゅんや) さん
同志社大学 3 回生

滋賀県選手権大会 ケイリン種目 優勝
第67回国民体育大会びわ湖清流国体
自転車競技成年男子出場

大学から始められた自転車競技で、国体に出場された大菅さん。「国体はもちろん、今年が最後の出場となる 全日本大学対抗選手権のロードレースやポイントレースでの入賞も目標です。大会に向けて練習に励みたいと思います。」

(取材: Piroko)



愛車を整備する
大菅さん



上原 悠希 (うえはら ゆうき) さん
湖東中学校 3年3組

第65回滋賀県中学校夏季総合体育大会
テニス競技 シングルの部 優勝

幼い頃に遊びで始めたテニスをもっと上手く、強くなりたいと一生懸命練習してきました。

「今回の大会ではベスト8くらいから対戦相手が強くなってきて接戦だったので優勝して嬉しい」

テニスをやっていて良かったと思うことは、「やっぱり勝ったときの達成感」だと話しておられました。

高校進学後も「もっと上を目指し、たくさんの方に出場し活躍していきたい」そうです。

(取材: 湖東中学校広報委員)



北村 望 (きたむら のぞみ) さん
湖東中学校 3年1組

第65回滋賀県中学校夏季総合体育大会
水泳競技 女子200m 自由形 優勝

体を強くするために2歳の頃から泳ぎ始められた北村望さん。今年の夏季総合大会の女子200m自由形で優勝されました。

「今まで50mを100本という辛い練習もたくさんあったけれど、水泳とはやっぱり全身運動なので楽しい」と、言っておられました。

高校進学後も水泳を続けて、「さらに上を目指しもっとがんばっていきたい」そうです。

(取材: 湖東中学校広報委員)

～ただ今 商い中～ 工房 Troll

彫金とは、たがねをはじめとし様々な工具を用いて金属を彫る伝統工芸の一つです。

吉岡 まさよ さんが手掛けているのは、シルバーや金を加工したオリジナルのアクセサリーや小物です。13年間平柳町のヘムスロイド村(前号紹介した村松さんの隣の工房)で創作活動をされてきましたが、昨年7月から自宅の一室に工房を構えました。

工房の名前はスウェーデン語でトルル「妖精」という意味です。スウェーデンでは誰もが家には妖精が住み着いていると信じられています。そんな夢のある工房で日々創作活動を続けています。

そもそも彫金をはじめたいと思ったのは19才の時。スウェーデンの視察研修に参加したのがきっかけでした。手工芸の町ダーラナ地方のヘムスロイド村での銀細工師との出会いとともに現地の人が代々引き継ぎ身に着けていたシルバーアクセサリーの素朴な風合いに魅せられたのです。

幼い時から牛乳パックや空き箱で工作をするのが得意で遊んでいたという吉岡さん。物作りの観点から彫金はその延長かもしれませんね。指輪やペンダント、ブローチのデザインは花や植物のモチーフがほとんどで、北欧のイメージと湖東の野山で見つけたという木の実や葉っぱも作品に生かされています。

今後については「シンプルで私らしいオリジナルのもの、いつまでも愛されるような作品をつくれたらいいな」と作品づくりにかける夢を語っていただきました。

自宅工房では、気軽に彫金を体験できる教室も行われています。

ご希望の方は日時、料金など電話でご相談ください。 連絡先 090-8934-1767 (山口)



制作に向かう 吉岡 まさよ さん



作品の一例

プレゼント!

「工房 Troll」提供の「真鍮(しんちゅう)のキーホルダー」を1名の方にプレゼントします。

ご希望の方は、下記の要領によりご応募ください。

<応募方法>

あなたの住所、氏名、電話番号を明記の上、下記湖東地区まちづくり協議会事務局まで、はがき、メールまたはFAXでお送り下さい。

締め切り: 2月15日(金) 必着



真鍮(しんちゅう)のキーホルダー